漫画
んむっ
もっと
ゆっさ
ぐんっ
ブチャ
ブリュッ
人間牧場を作ったのです
わたし達を効率よく繁殖させるため
違っ…!
そっちの穴じゃない!
絶滅保護計画Re
全41ページ+セリフなし差分

突然ですが
人類は――
宇宙人の攻撃により
全滅しました
その時
ザワッ…
わたし達
どうなるの？
偶然宇宙に出ていた
わたし達を残して――
おかあさん…
地上はどうなったの？
そんなの
わかんないよ
まさか彼らが
知的生命体だったとは――
この子たち(ザンブル)を
保護していなければ
絶滅させるところだった
修学旅行で
スペースクルーズなんて
止めとけばよかったのよ
シャトルごと
捕まるなんて
個体数を戻す
手助けが必要だ
彼らの構造は
把握している
ゴポッ
ぐっ…
んん…
いやぁ!!
ぷるん
どぷっ
トプッ
トプ
若い個体ばかりで
幸いだった
我々の手で
繁殖させよう
あれ先生と
乗務員だろ!?
さっきまで
一緒にいただろ
マジかよ
お腹が…
酷い……!

原子生物の交配なら
雌雄を同じ檻に入れれば良い
同時にオスへ―
精神誘導を行う
これで自然な交尾が
観察できるはずだ
ブシュッ
お前らも知ってるだろ
地球が全滅したって
だから俺たちで
子供作って
人間増やさなきゃ
いけないんだよ
だからって
こんな
いきなり…！
酷いよ！
最低…
そうしないと
みんな
死ぬかも
しれないんだぞ
うっ…！
やっ
やぁああ
あっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ずっ
ずっ
ずっ

いやぁああ！
大人しくしろ！
いきなり
そんなの入らないよ!!
ミチッ
メリッ
ぐっ
どちゅ
どちゅ
伊藤の
ヴァージン
いただきだ
こんな
エロいまんこで
咥えられたら
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
ドチュッ
腰止まんねぇよ！
ぐっ
ぐっ
ぐっ

痛っ!?
なんでお尻にっ!?
へへへっ
一度やってみたかったんだよ
やだっ
ぬいてぇ!
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
なんつー締め付けだよ!
ケツに入れられて感じてんだろ
やばい出る!
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
いやぁっ!
孕めぇえ!
びゅるるっ♡
ビクンッ
ビクン
出さないで!
孕みたくないいいい!!
どぷっ
どぷっ
どぷっ

お前何回出した？
俺は3人に中出ししたぜ
こいつら妊娠したかな
そんなに簡単にしねーよ
保健で習っただろ
3回
まじか
まじかよ
これが何回も続くのか

これが彼らの生殖行為か――
生体の増加は検知できず
繰り返す必要がある
想定よりメスの抵抗が激しい
排泄腔に挿入するのはどういう意味があるのだ…
効率化の必要がありそうだ
彼らの脳に使えそうなビジョンがいくつかある
『牧場』と呼ぶらしい
それを使おう
はあっ
ビクン
ビクンッ
ゴプッ

そして宇宙人たちは――
わたし達を効率よく繁殖させるため
人間牧場を作ったのです
これだけケツが並んでたらたまんねえな！
うっひょう気持ちいい！
ずっと雌穴ほじってたいぜ

伊藤！
俺のチンポはどうだ!?
奥
おぐっ
までっ……！
ずんっ
ずんっ
ずんっ
ずんっ
届いてる
どどいてるうっ
俺っ
前から伊藤の事好きだったんだ！
だからっ
ブリュッ
ブリュッ
ブリュッ
繋がれて超嬉しい！
出すよ！
精子いっぱい伊藤に中に出すから！
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ああああああっ！
俺の子を孕んでくれえ!!
ぶるんっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ビュクッ…!!
たぱ
ビュルルルル…!!
たぱ
子宮に！
いっぱい…！
精液注がれてるう！

伊藤…
ビュッ
ビュルッ
ぜんっ
ぜえっ
ぜえっ
ぜんっ
ごぉっ…
おっ…
いつまでハメてんだ！
はやく代われよ！
うわっ
ニッ
うえっ？
ぶおっ
ブッ！
楽しみなんて
〝これ〟くらいだからな！
ぷちゅっ
ぷっ
佐川てめぇ！
順番抜かすなよ
うおっ
きっ
すぽっ!!
あぁっ！
ふぁあっ
やっぱ
伊藤のまんこ
最高だぜ!!
ぱんっ
ぐちゃっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぱんっ
絡みついて
きやがる！
おっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ブッ
ぐっ
ぐっ
んっ

ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

それから
しばらくして
何割かの女子が
妊娠しました
お腹は
異常な早さで
大きくなり
宇宙人に身体を
改造されたと
気付いた頃には
臨月を
迎えていました
体重…3156g
体長…52cm
SEX…男
ピ
ピ
検査情報が
頭の中に流れてくる…
母…伊藤香菜
父…武藤健
えっ…

伊藤さん？
そんなの
嫌…！

嘘…
この子の父親
武藤くんなの？
恋愛も結婚もしないまま
動物みたいに妊娠させられて
母親になるの？
そんなの…

伊藤さん!?
伊藤さん!?
大変っ
破水してる！

私
産みたくなっ
っ!?

おおっ
…っ！
何これ？
ヴィ
ヴィ
ヴィ
ピッ
ピッ
ヴィ
ヴィ
ヴィ
シュル
シュルル
くぱっ
チャプ
キュル
チャプ…
ぎいっ
ズヂュ
生れる…！
おおおおっ!!!
どりゅ
りゅっ
おおっ
ナリ
ナリ
くぱっ
シュルルル

産まれた！
すばらしい成功だ！
母体の損傷が著しい
すぐに回復させねば
分娩カプセルも改良が必要だな
すぅ
るっ…
ぅぅ…
んぎゃ、
んぎゃあああああ!!!
新生個体が自発呼吸を始めた
保育器へ急げ
んぎゃあああ!!!
この声
はぁっ
産まれた…の…？
えっ…どこへ連れて行くの？
プッ
はぁっ
はぁっ
待って私の赤ちゃん…！
お疲れ様
今は休みなさい
まっ——
フッ
これが私の——初めての出産でした

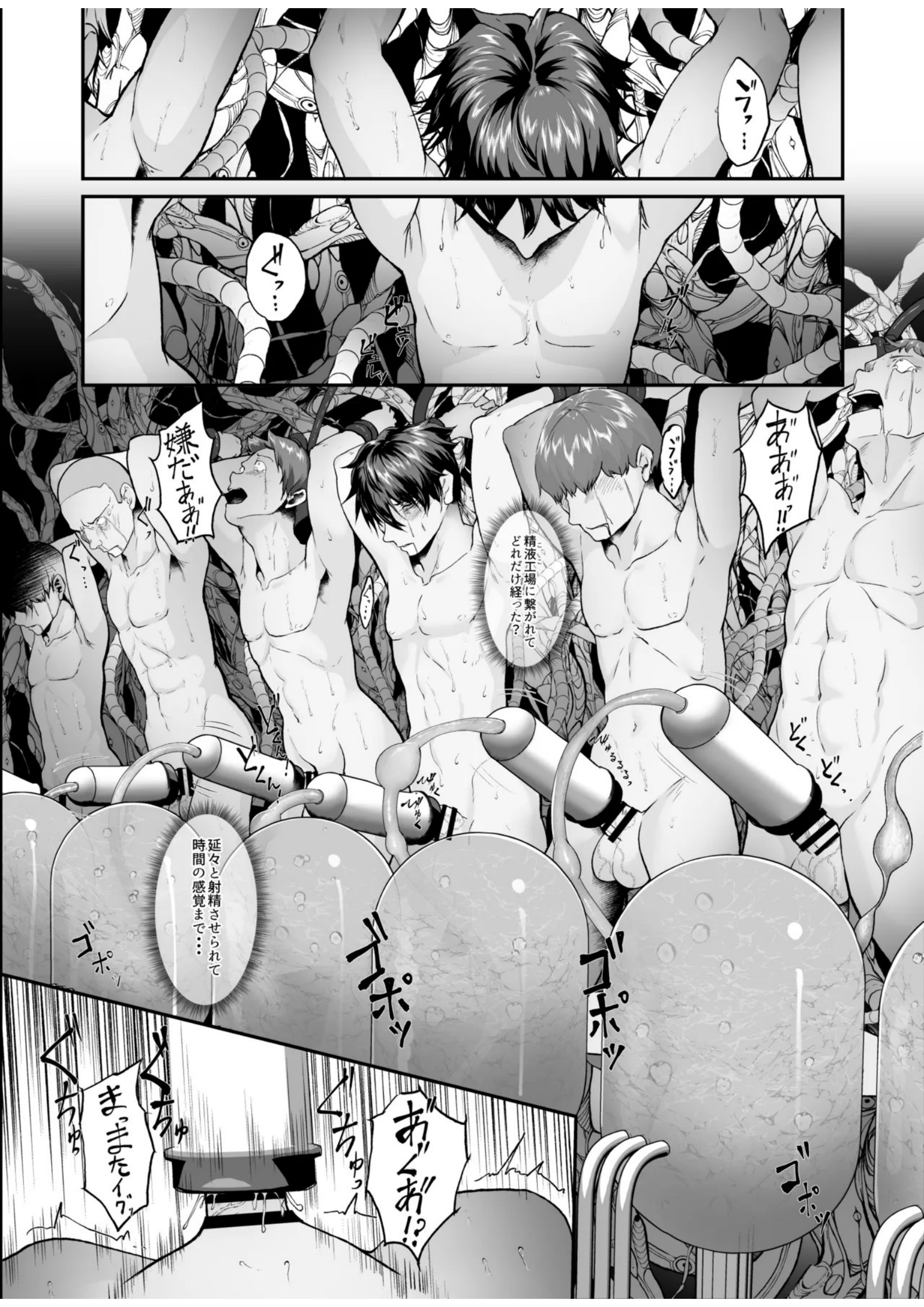
もちろん
妊娠しにくい子も
大勢いて――
大人しくしろ！
嫌ッ!!
放してよ！
ねぇ
こんな事やめよう？
悪く思わないでくれ
Hしたいなら
またおまんこ
使わせてあげるから！
彼女たちは肉体改造を施され
強制妊娠させられるのです
ひっ
何!?
待っ……！
ごぼぼぼぼ
おぼぼぼぼ
ぐごぼおお…

ひぎいっ！
痛っ!!
しゅる
しゅる
ぎちっ
ぎちっ
ギチ
ぎちっ
ぎちっ
ぎちっ

ごぼぉっ
ぶしゅっ
ごっごがが…
どくんっ
どくんっ
そこはダメっ！
赤ちゃん作る所…！
グリュッ
グリュッ
グリュリュリュ
ビクッビクッ
ドゴッ
ボゴッ
早く終わって…
敏感な所も内臓も全身かき回されて…
ガクガクガク
ゴリュリュ
リュリュ
ブシャアア
ブチッ
グニ
グニ
ズリュリュリュ
頭が真っ白になる…
私の身体…
どうなってしまったの…？
ドゴゴゴゴ
ぷしゃあああ
なんで母乳が…
ぷしゃ
えっ

ごぼっ
ズプッズプッ
ゴボポポポッ
ぐちゅぐちゅ
んんっんっ
うがっ
てくっ
ヒゴ
ピュッ
何か出てくる
何か出そうとしてる
ゴボゴボッ
ゴチャ
ゴリュッゴリュゴリュ
あああああ
ほぼほぼ！
そっか
無理矢理
妊娠させられるんだ
ゴバッ

やめて
ガクガク
ゴリュルルル


ゾクッ…
ビクッビクッ
ブルッ
くっ…
嫌だぁあ!!
ぐっ…
ぐっ…
ゾクッ…
あぁあ!!
精液工場に繋がれてどれだけ経った?
どんっ
どんっ
どんっ
ゴポッ
ゴポッ
ゴポッ
延々と射精させられて時間の感覚まで…
ゴポッ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
あぐぁ!?
まっまたイグッ

ゴブォォ!!
ゴリュッ
どく
搾精機だけじゃなくて尻からも刺激を…!?
射精が止まらなくなる!
ゴブブブ
おおおおおお!!!
ゴポポッ
ビュルルルルッ
どくどくどく
いつまで続くんだ…
伊藤に会いたい…
ビュルル

ずちゅっ
ずちゅっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ごっ
ごっ
よく伊藤だけ
外してこれたな
ぐぽっ
ぐぽっ
とっくに
バレてるさ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
それでも
放置してるって事は
ぐぽっ
ぐぽっ
んぶっ
これも『必要な事』
って判断されたんだろ
ごっ
ごっ
ケツもいい具合だぜ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ぐいっ
あぁっ
ビュッ
ビュルルルッ
避けんなよ！

やっぱ伊藤のまんこはいいわ
他の女はとっくにガバマンになってるのによ
あいつら犯してもリアクションすらねえもんな
あーっ出る！
おらっお口が留守だぞ！
んごぉっ!!
息が出来ない…っ
あんまり奥まで突っ込むなよ
それやって前他の女が死にかけただろ
それがどうしたよ
しっかり飲めよ！
んごぉっ!!

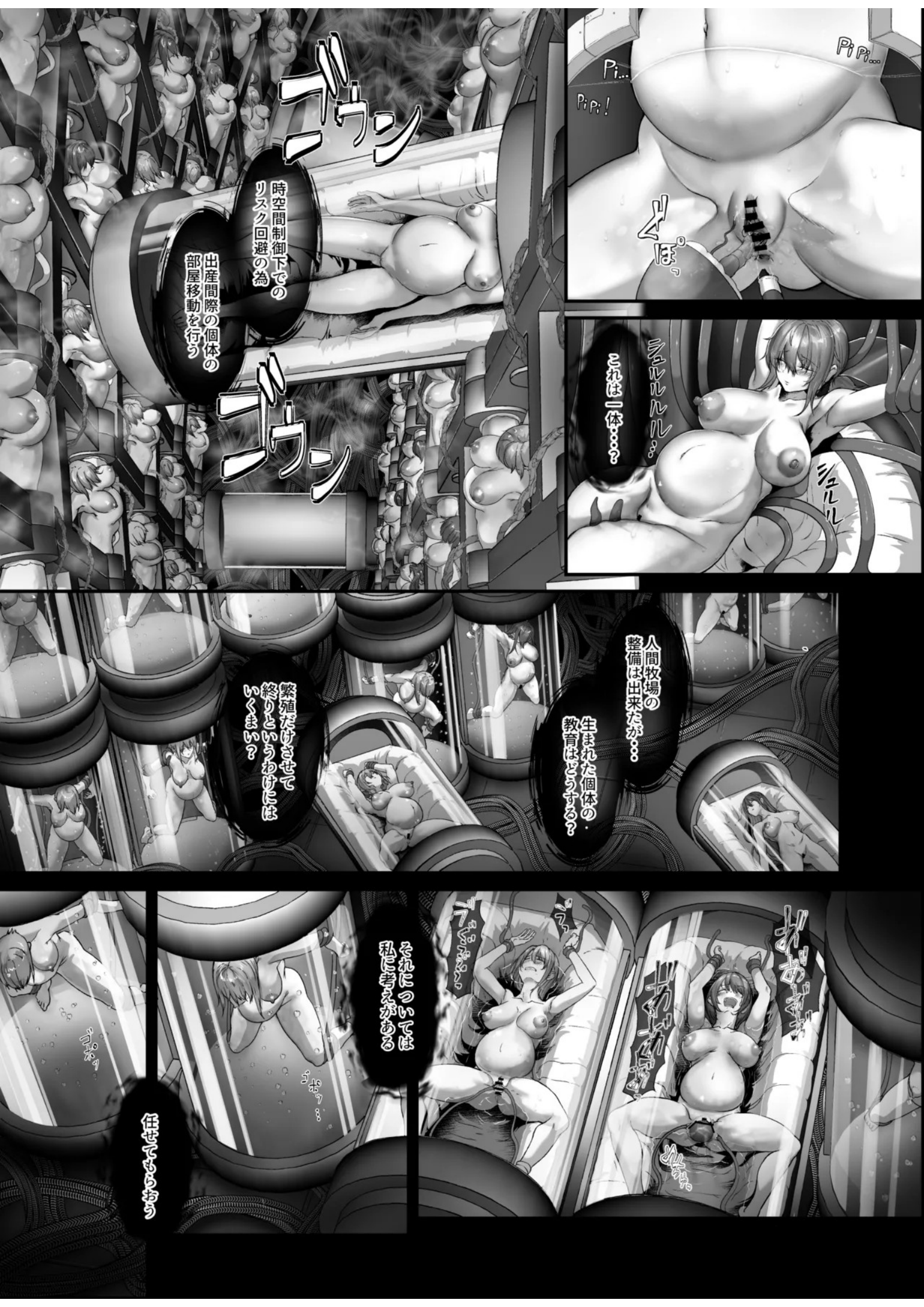
おい！
ちゃんと歩くから痛くしないでよ
他にも女連れてきたぞ！
おっいいじゃん
早川と佐倉じゃねえか
こいつらも大分デカパイになったな
痛っ
えっ
お前ら伊藤のまんこ舐めてやれよ
ザーメンくせえし
やり過ぎて濡れなくなってきたんだわ
このままじゃ伊藤も痛いだろうし手伝えよ
ごめんね伊藤さん
やめっ

もう種付け部屋には戻りたくないの…
チュルル
レロレロ
あぁあ!!!
うおっ締まるっ
お前らばっか伊藤使ってズルいぞ
くそっ
こいつらのケツ穴で我慢するか
おらっもっと力抜けよ！
えあっ!?
何だよケツがヌルヌルだぞ!?
こいつらケツに触手ぶち込まれてるからゼリーで濡れてるんだよ
いぎっ！
いあああああ
なんでお尻に!?
お前らガバマンなんだよ
使ってやるだけ有難いと思え

何やってんだよ佐川っ！
やめて苦しい…！
こうしたら締まるんだよ！
きつきつで絡みついて
最高だぜぇ！
いぎぃ!?
死んじゃう…！
やめろよ佐川
本当に死んじまうぞ
うるせえ！
どうせ本当にやばくなったら奴らが来て止めるだろうよ！
お前らも早川と佐倉で試してみろよ
あーっ出る！

ぐるんっ
!?
シュル
おい
どうし…
ぐっ
シュル
ガクッ
シュルルルッ
シュルルル
えっ
やはり
一部の雄個体の
攻撃性は危険だ
貴重な雌個体を
失いかねない
雄雌を別々に
管理するのが良いだろう
またプランの
練り直しか
例の観察個体から
イメージを抽出した
これが
使えるのではないか
ふむ…
素晴らしい
さっそく実行しよう

これが効率的な繁殖場…なるものか
ゴゴゴゴ
そうだ
『人間牧場』の完成だ
ゴゴゴ
これでようやく
完全自動で生殖から出産までを管理できる
ゴゴ


Pi Pi...
Pi...
Pi Pi!
とぽっ
シュルルル…
これは一体…？
シュルル
ゴゥン
時空間制御下でのリスク回避の為
出産間際の個体の部屋移動を行う
ゴゥン
人間牧場の整備は出来たが…
生まれた個体の教育はどうする？
繁殖だけさせて終りというわけにはいくまい？
それについては私に考えがある
任せてもらおう
ゴポッ
ゴポッ…
ゴポッ
ごぼごぼっ
ごぼっ
おおおお

―さん
―伊藤さん
誰…？
はじめまして
「伊藤香菜」さん
驚かせてすまない
私は
「宇宙人」だ
今は直接君の
魂に騙りかけている
この姿は
君のイメージから
拝借した
あっ…
服が…
あの…
聞きたい事が
沢山あるのは承知している
だがまずは
謝罪を
君たちを
滅ぼしたことについてだ

我々は
「宇宙の免疫」だ
宇宙に湧く
『病原菌』を駆除している
奴らは魂を持たず
いたずらに
星を食い尽くし
空間を腐らせ
魂だけの存在である
我々すら侵食する
君たちの星を攻撃したのも
駆除の一環だ
観測では
この星に魂は
存在しないはずだった
それなのにだ
攻撃の瞬間——
無数の魂が宇宙に霧散した
肉体という器が壊れ
内包されていた魂が
初めて観測出来たのだ
その時我々は気付いた
君たちが我々と同じ
『魂』を持つ存在なのだと
こうして対話できることが
何よりの証拠だ
すまない事をした

次は…

君たちを『飼育』している事についてだね

私たちも君たちに苦痛を与えないよう肉体の複製を考えたんだ

しかしそれでは肉体に魂は宿らなかった

だから出来得る限り自然繁殖で増やすことにした

生物を効率よく繁殖させる方法は君たちの記憶を辿って学んだんだ

品種改良という概念もね

君たち最初の世代には

寿命の延長と妊娠期間の短縮

この2つの改良を加えてある

君たちの妊娠期間の長さは増殖の課題だったからね

時間制御と併用する事にしたんだ

結果は上々だ

子供たちの世代差も解消できる

いつまで…

？

いつまでこんな事を続けるんですか？

もちろん君たちの数を取り戻すまで

と言っても先ずは文明を維持できる最小単位が揃うまでだ

安心して欲しい
もうすぐ
君たちの子供と繁殖個体を使った
生産プラントも完成する
君たちの負担も
少しは減るはずだよ
何故私に
そんな話を…？
もちろん
君に協力して貰う為だ
我々は
あまりに無知なのだ
どうか知恵を貸して欲しい
もう時間か――
長話は君の魂に
良くないからね
では――
また話せるのを
楽しみにしているよ
待って！
まだ
聞きたいことが――

また気を失ってた
ん…
ぶっ…
おおっ…
こぶっ…
チャプ…
チャプ…
前よりもお腹が大きい…
きっと双子なんだ
また産むのね…
痛いのいやだなぁ
ニュルルル
ぱっ
ニュルルル
あっ…
ゴウン…
ゴウン

ジュブ
痛うっ!!!
ボッ
ミチッ
ミチッ
ミチッ
うぐぉっ
またッ!?
ボリュッ
ボリュッ
はあああ
ボリュッ
ミチッ
ミチッ
ブチュ
ブチュ
おぉぉぉぉ!!
おっ
おっ
チャプ
チャプ
チャプ
おぐっ
はあっ
はっ
はっ
嫌あああああ
成功した
生まれた個体は
どちらも健康だ
これで繁殖用個体の
製作に入れる
あぁぁ
うぁぁぁ
おぉぉぉ

ん…
拘束が解かれてる
皆は繋がれたままだ
宇宙船の中…
また形が変わってる
歩き回ってもいいんだよね？
伊藤!?
たっ

武藤君!?
はあっ
はあっ
気付いたら
解放されてて
他の男子は
繋がれたままだ
女子も？
うん…
そうか――
伊藤もあの『夢』
見たんだな
めっちゃ
美人で…
うん
イケメン
だった
えっ
夢が本当なら
全く話の通じない
相手じゃないと思う
話って
言ってもなぁ…
多分
言葉だけじゃなくて
行動とか…
今の私たちも
観察されてて
それで今後が
決まるのかも…
すぃっ
武藤君さ
言ってくれたよね
私の事
「好き」って
すっ…
ああ
私とここで
SEXしない？
ドキドキ

ばっ……！
本気だよ
宇宙人は
何も知らないから…
どきどき
くいっ
むくっ…
人間の感情とか
本当のSEXとか
そういうものを
見せないと
いけないんだと思う
それとも
何度も
子供産んでる身体じゃ…
嫌？
嫌なわけな…っ
んちゅっ
ちゅっ
じゃぁ…
優しくしてね？
ぎゅっ…

ちゅっ
ちゅるっ
あっ…
てぴゅっ
てぴゅっ
!?
ごめん
赤ちゃん産んですぐだから
ちゅう
ちゅう
おっぱい出ちゃうの
…
ずいっ
やあっ
くすぐったい
あ♡
ちゅるるる!!
もぎっ
はあっ
はあっ
伊藤っ
そんなに
吸われたら恥ずかしいよ
んっ♡
伊藤…っ
あっ♡
てくんっ
てくっ
んっ…♡
ごめん
痛かった?
ぷはっ
ううん…
そんな優しく
吸われたの
初めてだから
きもちいい

舐めるね
う…ん
レロ…
私のアソコ…
気持ち悪くない？
全然
レロ
レロ
初めて見た時と同じ
エロくて綺麗だよ
ぢゅっ
ぢゅるるる
ぴくぴく
うぅっ…
あ♥
ビクビク
んっ♥
んっ♥
ぴちゃ
ちゅうううっ
ぴちゃっ
んんっ♥
伊藤っ
ぴゅんっ
俺もう…！

もう…
私もお口で
してあげたかったのに
ビキビキ
フリフリ
ぱあ…
いいよ
来て
伊藤…っ！
落ち着いて
そう
入りそ…
くちゅっ
くちゅ
ぬっ！
ぷちゅっ
ちゅっ
ああっ！
ずぷっ
伊藤っ！
はあっ
はあっ
あっ
ぶるんっ
ぶるんっ
ああっ！

俺っ！
ずっと伊藤の事
考えてたんだ！
ずっと心配で
きつくても
伊藤のこと考えたら
耐えられたんだ
最初があんなの
だったけど
好きだ！
はあっ
はあっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
グン
んむっ
ちゅっ
ちゅくっ
もっと
好きって言って？
私も
武藤君のこと
好き
ゆっさ
ゆっさ
ずちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ
ずちゅっ
すっ
好きだ！
すきだぁ！
ぎゅっ
大好き
伊藤！
ボチュッ
ボチュッ
グチュッ
グチュッ

出る!!!
ああああっ!
あぁ!!!
どぱっ
どくんっ
どくんっ
ヌポッ
ブパッ
多分またあの部屋に戻されるんだろうな
そうだね…
すごい量…
ドロ…